



心ひとつにつないだタスキ—郡市中体連駅伝大会—



10月13日(火)、絶好の秋晴れの下、郡市中体連駅伝大会が開催されました。

コロナ禍の中、豪雨災害もあり、厳しい状況での出場となりましたが、選手の皆さんは、最後まで懸命にタスキをつなぎ、素晴らしい成績を収めてくれました。

男子2位—県大会出場—

男子キャプテン 横井 遥翔



僕は、この駅伝を終えて、とてもきつかった思い出とうれしい思い出が残りました。

最初は陸上部長距離の人数が少なく、大会に出られるかも心配でした。しかし、他の部活動から二中の心強いメンバーが集まってくれました。おかげで素晴らしい練習ができ、絆を深めることもできました。

県大会までにさらに練習を重ね、二中魂を胸に、人吉球磨の代表として頑張ってきます。

女子キャプテン 寺井 彩花

女子6位入賞

私たちは県大会出場を目標に走り続けてきました。

結果は目標達成とはならず、「悔しさと責任」を感じるようになりました。

しかし、この「悔しさと責任」は、今後の自分たちの進む道において生かすことのできる財産になったのではないかと感じています。

ここを私たちの新たなスタートラインとして、前を向いてまた走り出していきます。

応援ありがとうございました。

